

一般消費者,ならびに機能性表示食品を届出されている事業者のみなさま方へ
～機能性表示食品(E1～G1102)評価一覧表の公開にむけて
評価活動へのさらなるご協力をお願い～

令和4年7月

一般社団法人消費者市民社会をつくる会・ASCON

代表理事 阿南 久

科学者委員会 委員長 鈴木 勝士

早くも梅雨明けし真夏の到来ですが、皆さま方にはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般社団法人消費者市民社会をつくる会(ASCON)科学者委員会は、機能性表示食品のエビデンス評価を実施し、

①消費者には公表した情報を商品選択に役立てていただき、

②事業者にはこれまで以上に正確でわかりやすい内容の届出をしていただくことを目的に、平成26年10月から活動を続け、その結果を公表してまいりました(A1～A310(2015年度届出分)、B1～B620(同2016年度)、C1～C452(同2017年度)、D1～D690(同2018年度)) ➡
<http://ascon.bz/>

機能性表示食品制度の健全な発展と維持のためには、届出者の不断の自己点検・評価とともに、社会による評価によるフィードバックが必要です。このたび、当委員会は、当初の委員会による外部評価から、企業の自己点検・評価、そして社会による評価の段階へとステップアップするとともに、点検・評価が容易に行えるように記入方式の大幅な改善を行いました。そして、この方式を使用したE1～G1102製品の評価結果を公開することになりました。

この新たな企画へのさらに多くの企業のご参加を期待するとともに、外部評価から自己点検・評価、そして社会による評価への進化が機能性表示食品制度の信頼度の向上と消費者の支持につながることを強く願っています。

以上